

## 公益社団法人 砂防学会北海道支部 の始動

～ 平成 26 年 6 月 19 日に設立総会を開催 ～

北海道大学農学部本館中講堂にて、16時30分より支部設立総会を開催し、出席者21名、委任31名の参加のもと、設立に至る経緯、審議を経て支部会員資格を有するもの多数の了承で支部の運営が始まりました。

設立総会では、砂防学会副会長の北海道大学丸谷先生からご挨拶を頂戴した後、これまでの経緯を説明した上で、支部運営規約、役員及び事務局の設置、平成26年度事業及び予算の案を審議頂きました。支部長として北海道大学南先生が推薦、了承され、後日砂防学会長名で委嘱となります。

支部の設立は、砂防学会活動をより身近に行えるように、具体には会員の相互理解や迅速な災害対応、さらには若手技術者の研鑽などを目的に準備してきました。

設立に先立ち、

平成 25 年 10 月 1 日に設立世話人会、

11 月 22 日に設立発起人会、

その後、支部会への参加意向の確認が北海道内在住の砂防学会員71名（所在不明を含む対象者数）を対象に行われ、結果、平成26年1月15日までに76%、54名の参加を確認しています。

これらの経過も受け、

平成 26 年 3 月 8 日に行われた砂防学会拡大部会長・幹事会にて支部区域や会員規定などの検討が行われ、支部設立が認められました。

5 月 28 日に新潟県新潟市で行われた砂防学会的総会で「北海道支部」の設立が承認されています。

この間、平成 26 年 5 月 8 日には北海道支部設立準備会を開催し、設立総会に諮る運営規程や役員、活動計画などの各審議案を検討してきました。

支部の活動として、①土砂災害発生時の緊急的な調査や、②若手技術者を育成する研修活動、併せて、③広報活動を行うことにしています。

特に、突発的に発生する土砂災害の初期調査にあたって、支部長の判断で一次調査に着手できることから迅速な調査開始が期待されています。

設立総会后、初めての北海道支部懇親会を行いました。様々な分野、立場、年齢の差を超えて懇親、意見交換がなされ、大いに盛り上がったことは言うまでもありません。



北海道大学講義室での総会状況